

令和6年2月8日

情報技術工学科



基本情報技術者試験 合格！！

令和5年12月に実施された経済産業省「基本情報技術者試験」において、情報技術工学科2年の川瀬健大さん（池田町立池田中学校 出身）が見事合格を果たしました。

基本情報技術者試験はITエンジニアの登竜門とも言われ、経済産業省が認定する国家試験である情報処理技術者試験の区分の一つで、「高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けた者」を対象としています。受験者は主に専門学校以上の学生や社会人が多く、高校在学中での合格は大変な国家資格です。

川瀬さんは、情報技術に関する授業や実習はもちろんのこと、家庭学習や空き時間なども試験合格へ向けて努力を重ね、ITパスポート・情報セキュリティマネジメント試験にも、見事合格することができました。



私は検定合格に向けて過去問題を解いて勉強しました。平均300問弱を毎日解き、常に正答率が85%を超えることを目標に勉強していました。午後問題では、学校で習うC言語と似ている疑似言語を用いた問題と情報セキュリティマネジメントで勉強した長文読解なので比較的難易度は低かったですが、過去問題がとてもしなかったため他の検定の過去問題を主に勉強しました。

川瀬 健大 さん（池田町立池田中学校 出身）